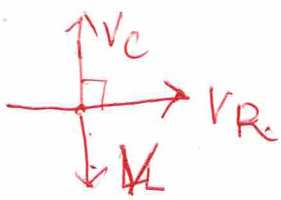


A-3 次の記述は、図に示す抵抗 R [Ω]、容量リアクタンス X_C [Ω] 及び誘導リアクタンス X_L [Ω] の直列回路について述べたものである。□ 内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、回路は理想的な共振状態にあるものとする。

- (1) R の電圧 \dot{V}_R [V] と X_C の電圧 \dot{V}_C [V] の位相差は、□ A □ [rad] である。
 (2) X_C の電圧 \dot{V}_C [V] と X_L の電圧 \dot{V}_L [V] の位相差は、□ B □ [rad] である。
 (3) X_L の電圧 \dot{V}_L [V] と回路を流れる電流 i [A] の位相差は、□ C □ [rad] である。

	A	B	C
1	0	π	0
2	0	0	π
3	0	π	π
4	$\frac{\pi}{2}$	0	$\frac{\pi}{2}$
5	$\frac{\pi}{2}$	π	$\frac{\pi}{2}$



$2\pi = 360^\circ$
 $\pi = 180^\circ$
 $\frac{1}{2}\pi = 90^\circ$

